

駿河台大学論叢

第 58 号

No. 58

2019

目 次

論 文

- ケージとブーレーズにおける偶然性の問題 山 下 尚 一 (1)
高村光太郎「猛獸篇」論 —抑圧、疎外される本来性— 長 尾 建 (9)
「パイオニア・ガール」から「小さな家シリーズ」への改訂 福 田 二 郎 (23)
商品名から考える色彩語の用法とイメージ効果 清 海 節 子 (39)
心理学部における中途退学の要因の検討(その2) 古曳牧人 川邊 讓 岩熊史朗 高岸百合子 (59)
The State of Forest in the Western Himalayas (1783-1855) through Analysis of Itineraries 吉 住 知 文 (69)
地域観光の振興に向けた飯能の森林文化と北欧文化との融合 平 井 純 子 (93)
The Possibilities of Incorporating Mindfulness into the English Classroom in Japan 瀧 口 晴 美 (103)
共同英語プログラムの構築に関する考察 トッド・ルシンスキ (111)
スポーツ政策の視点から見たスポーツの価値と機能 時 本 識 資 (129)
コミュニケーションアップ講座の効果と課題Ⅱ 小 林 奈穂美 (141)
大学生の進路に関する意思決定プロセス
—社会人のキャリアストーリーとの関連に着目して— 小 山 知 子 (155)
操作主義と一般意味論 会計利益とは何か 孔 炳 龍 (165)

研究ノート
コンカネンの擬似英雄詩『フットボールの試合』 海老澤 豊 (175)
駿河台大学学生のための教科書作成の検討 中川洋子 トッド・ルシンスキ (185)

2018年度教養文化研究所主催シンポジウム報告
現代社会の変容を考える 一フランス現代思想から— 本 間 邦 雄 (191)